

「職員の人事交流」 (H19. 4~)

【幹事】佐賀県 総務部 人事課

【参加県】福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

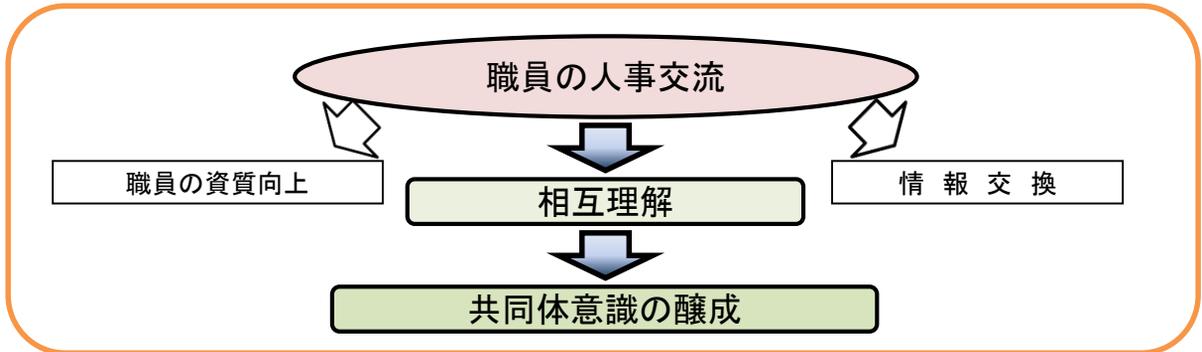
目的

九州各県が人事交流することにより、相互理解の促進と共同体意識の醸成を図る。

取組内容・成果

- 概要
各県概ね3県程度と交流を行いつつ、段階的な拡大を検討。職員の交流期間は、原則2年間。
- 交流分野
政策(企画)部門、政策連合に係る業務を所管する部門等
- 対象職員
係長級以下の若手職員が中心

《人事交流のイメージ》



【交流実績(4月1日現在)】

年度	交流人数 (全体)	交流人数 (一県当たり平均)
H29	22人	3.1人
H30	22人	3.1人
R元	24人	3.4人
R2	24人	3.4人
R3	24人	3.4人
R4	22人	3.1人
R5	20人	2.9人

【主な交流事例(令和5年4月1日現在)】

交流県	交流分野
福岡県－熊本県	防災
長崎県－大分県	高齢者福祉
熊本県－鹿児島県	地域振興
大分県－宮崎県	林業振興
宮崎県－鹿児島県	観光
鹿児島県－佐賀県	国体・国スポ

今後の課題・取組

派遣元が希望するポストと派遣先での受入可能ポストのミスマッチ等により、希望する部署での受入が難しいケースがある。



引き続き、各県ごとに研修効果が高く、研修目的に沿った交流先を確保し、人事交流を実施する。また、各年度ごとに交流状況について取りまとめ、九州各県に情報提供する。